

# THE HOGAKU RONSHU

THE LAW REVIEW  
OF  
KANSAI UNIVERSITY

JANUARY 2016

VOLUME LXV

NUMBER 5

## Articles

- The Lowering the Voting Age to 18 from 20 in Japan ..... *Kanji TOKURA* ( 1 )
- Konkurs eines Gesamtschuldners und die Reform des japanischen  
Bürgerlichen Gesetzbuchs (Schuldrechts)..... *Takashi KURITA* ( 45 )
- Die rechtsvergleichende Neubewertung von den deutschen und  
französischen Theorien der juristischen Person: notamment  
sur la théorie de la propriété en main commune  
et la théorie de la réalité technique en France..... *Motonobu GOTO* (136)
- Dynamic Interpretation of International Law (3):  
E. Kaufmann's Doctrine on *clausula rebus sic stantibus*..... *Taira NISHI* (178)
- Reichweite der Drittwirkung (7)..... *Emi NISHIMURA* (194)
- Freud and Spinoza (III-1)..... *Koo KAWAMURA* (268)
- Acceptance and Transformation of the Right to Freedom of  
Assembly in Transitional Cambodia: Analysis of  
Law on Peaceful Assembly..... *Mitsuhide KIMURA* (294)
- The Principle of Legality  
as National Religion in Ancient China..... *Haruhito SADATE* ( 1 )

## Translations

- Clair Charters, 'Fiduciary Duties to Maori and the Foreshore  
and Seabed Act 2004: How Dose it Compare  
and What Have Maori Lost?'..... *Takeshi TSUNODA* (332)
- Mitsuru IJIMA*
- Michael Pawlik, Das Unrecht des Bürgers (10)..... *Hirokazu KAWAGUCHI* (385)
- Kazuki YAMAMOTO*

## Material

- All Capital Cases in the Supreme Court around 1950..... *Kenji NAGATA* ( 15 )

THE LAW SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY  
OSAKA, JAPAN

ISSN 0437-648X

關西大學

# 法學論集

第65卷 第5号

平成28年1月

## 論 說

- 18歳選挙権について考える..... 土 倉 莞 爾 ( 1 )
- 全部義務者の破産と民法改正..... 栗 田 隆 ( 45 )  
——一部代位弁済の場合の原債権と求償権の規律を中心に——
- 法人学説の再定位..... 後 藤 元 伸 (136)  
——独仏法人論の再読解とミシュールおよびサレイユの法人論・合有論——
- 動態的国際法秩序への解釈論的視座 (3・完)..... 西 平 等 (178)  
——カウフマンによる事情変更原則の分析——
- 憲法の私人間効力の射程 (7)..... 西 村 枝 美 (194)
- フロイトとスピノザ (III-1)..... 河 村 厚 (268)
- 移行期のカンボジアにおける  
集会の自由の受容と変容..... 木 村 光 豪 (294)  
——平和的集会法を中心に——
- 一日も律無かる可からず..... 佐 立 治 人 ( 1 )  
——旧中国の罪刑法定主義の国教化——

## 翻 訳

- クレア・チャーターズ「マオリに対する受諾者義務と  
2004年前浜・海底法: 比較検討および前浜・海底法  
によってマオリが失ったもの」..... 角 田 猛 之 (332)
- ミヒャエル・パヴリック  
『市民の不法』(10)..... 飯 島 暢 一 (385)  
川 口 浩 一  
山 本 和 輝

## 資 料

- 最高裁において昭和二〇年代中葉に確定した  
死刑判決一覧..... 永 田 憲 史 ( 15 )

關西大學法學會

關西大學  
法學論集

第六十五卷  
第五号

平成二十八年一月

關西大學  
法學會

関西大学法学会役員（五十音順）

会長 葛原力三	柄谷利恵子 川口浩一(編集) 川口美貴 河村厚(編集) 木下智史 金玲 権南希(会計) 葛原力三 久保宏之 栗田和彦 栗田隆 小泉良幸 後藤元伸 小西秀樹 今野正規 坂本治也 笹本幸祐 佐立治人 佐藤やよひ(編集) 岡徹(庶務) 岡本哲和 尾島史賢 春日俣知郎 カライコス・アントニス	滝川敏明(庶務) 竹下賢 多治川卓郎 辰巳直彦(庶務) 田中謙 津田由美子 角田猛之 寺川永 寺島俊穂 中島洋樹 永田憲史(会計) 中野徹也(編集) 西平等 西澤希久男 西村枝美 馬場圭太 羽原敬二(会計) 早川徹 廣川嘉裕(会計) 福島豪 福瀧博之(編集) 藤原稔弘(会計) 松尾知子(会計) 松代剛枝	松本哲弘 松元雅和 眞鍋俊潤 三浦吉章 水野幸隆 村上幸隆 村田尚紀(庶務) 元氏成保 森岡安廣 森本哲郎 安武真隆 大和正史 山名京子(会計) 山名美加 山中友理 山中友理 山野博史 山本慶介 由喜門真治(庶務) 横田直和 吉田栄司(監査) 吉田直弘 吉田徳夫 若松陽子
------------	---	---	---

前号目次（第65巻第4号）

論 説	
「大阪都構想」問題の政治学的考察	土 倉 莞 爾
動態的国際法秩序への解釈論的視座(2) ——カウフマンによる事情変更原則の分析——	西 平 等
環境刑法総論の基本問題(1)	川 口 浩 一
カンボジアにおける表現の自由に関する規制立法 ——刑法の名誉毀損と扇動を中心に——	木 村 光 豪
法令は民の命なり ——『商君書』定分篇の罪刑法定主義——	佐 立 治 人
研究ノート	
B級戦犯死刑執行関係書類	永 田 憲 史
ドイツ法における法典化後の経営判断の 原則について	福 瀧 博 之
翻 訳	
デヴィッド・グリーンリントン 「自然の定義と環境法の境界」	角 田 猛 之
ミヒャエル・パウリック 「市民の不法」(9)	飯 島 暢 川 口 浩 一 山 本 和 輝
資 料	
ドマの LEGUM DELECTUS について(二)	岡 徹

関西大学法学会規則

- 第1条 本会は、関西大学法学会と称する。
- 第2条 本会は、法学の研究を促進し、かつ研究の成果を発表することを目的とする。
- 第3条 本会は、次の事業を行う。
- 1 機関誌「関西大学法学論集」及び「関西大学法学会誌」の発行。
  - 2 その他本会の目的を達成するために必要な事項。
- 第4条 本会の事務所は、関西大学法学部内に置く。
- 第5条 本会は、次の者をもって会員とする。
- 1 法学部及び大学院法務研究科（以下法科大学院と称す）の教授、准教授、専任講師、助教、特別契約教授。
  - 2 政策創造学部の教授、准教授、専任講師、助教、特別契約教授であって入会した者。
  - 3 法学部、大学院法学研究科、法科大学院、政策創造学部またはガバナンス研究科の非常勤講師であって入会した者。
  - 4 法学部学生、大学院法学研究科学生及び法科大学院学生。
  - 5 政策創造学部の学生であって入会した者。
  - 6 法学部、政策創造学部、大学院法学研究科及び法科大学院の卒業生であって入会した者。
  - 7 その他評議員会の承認を得た者。
- 第6条 次の者を本会の名誉会員とする。
- 1 法学部又は法科大学院に在籍した名誉教授。ただし、特別契約教授として在職中の者は除く。
  - 2 特に評議員会の承認を得た者。
- 第7条 本会に次の役員を置く。
- 1 会長 法学部長をもって充てる。
  - 2 評議員 教授、准教授、専任講師、助教及び特別契約教授をもって充てる。
  - 3 編集・庶務・会計各委員 評議員の中から評議員会において委嘱する。その任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。
- 第8条 第5条第1号及び2号の会員は会費年額15,000円を、同条第3号から7号までの会員は会費年額6,000円を納めることを要する。
- 第9条 会員及び名誉会員は、機関誌「関西大学法学論集」及び「関西大学法学会誌」の配布を受ける。
- 第10条 付則 この規則の改正は、評議員会の決議による。この改正規則は、平成27年7月22日から施行する。ただし、従前の第8条の規定により平成21年度以降の会費を予め法学会に払込んでいる者については、なお従前の例による。

2016年1月20日 印刷  
2016年1月30日 発行

関西大学 第65巻  
法学論集 第5号

編集兼  
発行人 関 西 大 学 法 学 会  
振替 00910-4-66882

印刷所 (株)富山房インターナショナル  
東京都文京区千石2-25-11

発行所 関 西 大 学 法 学 会  
大阪府吹田市山手町3丁目3番35号  
関西大学法学部内



## 執筆者紹介

土倉莞爾	関西大学名誉教授
栗田隆	関西大学教授
後藤元伸	関西大学教授
西平等	関西大学教授
西村枝美	関西大学教授
河村厚	関西大学教授
木村光豪	関西大学大学院生
佐立治人	関西大学教授
角田猛之	関西大学教授
飯島暢	関西大学教授
川口浩一	関西大学教授
山本和輝	立命館大学大学院生
永田憲史	関西大学教授